

2023年8月期（第45期）決算

決算補足説明資料

2023年10月13日

 ユーピーアール株式会社

(コード番号7065 東証スタンダード市場)

商号

ユーピーアール株式会社

設立

1979年3月

代表者

代表取締役 酒田 義矢

所在地

〒100-0011
東京本社 東京都千代田区内幸町1-3-2 内幸町東急ビル12F
TEL : 03-3593-1730 (代) FAX:03-3593-3020

〒755-0032
宇部本社 山口県宇部市寿町3-5-26
TEL : 0836-31-9020 (代) FAX:0836-31-9022

資本金

9,600万円

売上高

連結133億円 (2022年8月期)

単体128億円 (2022年8月期)

社員数

連結217名 (2022年8月期)

業務内容

- パレット・物流機器のレンタル及び販売事業
- 物流IoT事業
- アシストスーツ事業
- 海外事業
- ICT事業
- ビークルソリューション事業

拠点

デポ | 全国各地190ヶ所

営業拠点

国内 | 14拠点

札幌・仙台・関東・新潟・東京（第一・第二）・横浜
名古屋・静岡・大阪・岡山・四国・山口・福岡・南九州

海外 | 5拠点

シンガポール・タイ（2拠点）・マレーシア・ベトナム

売上高	営業利益	経常利益	EBITDA ※
14,833 百万円	830 百万円	1,192 百万円	3,785 百万円
対前年同期比 増減率 11.3%	56.0%	7.0%	1.1%

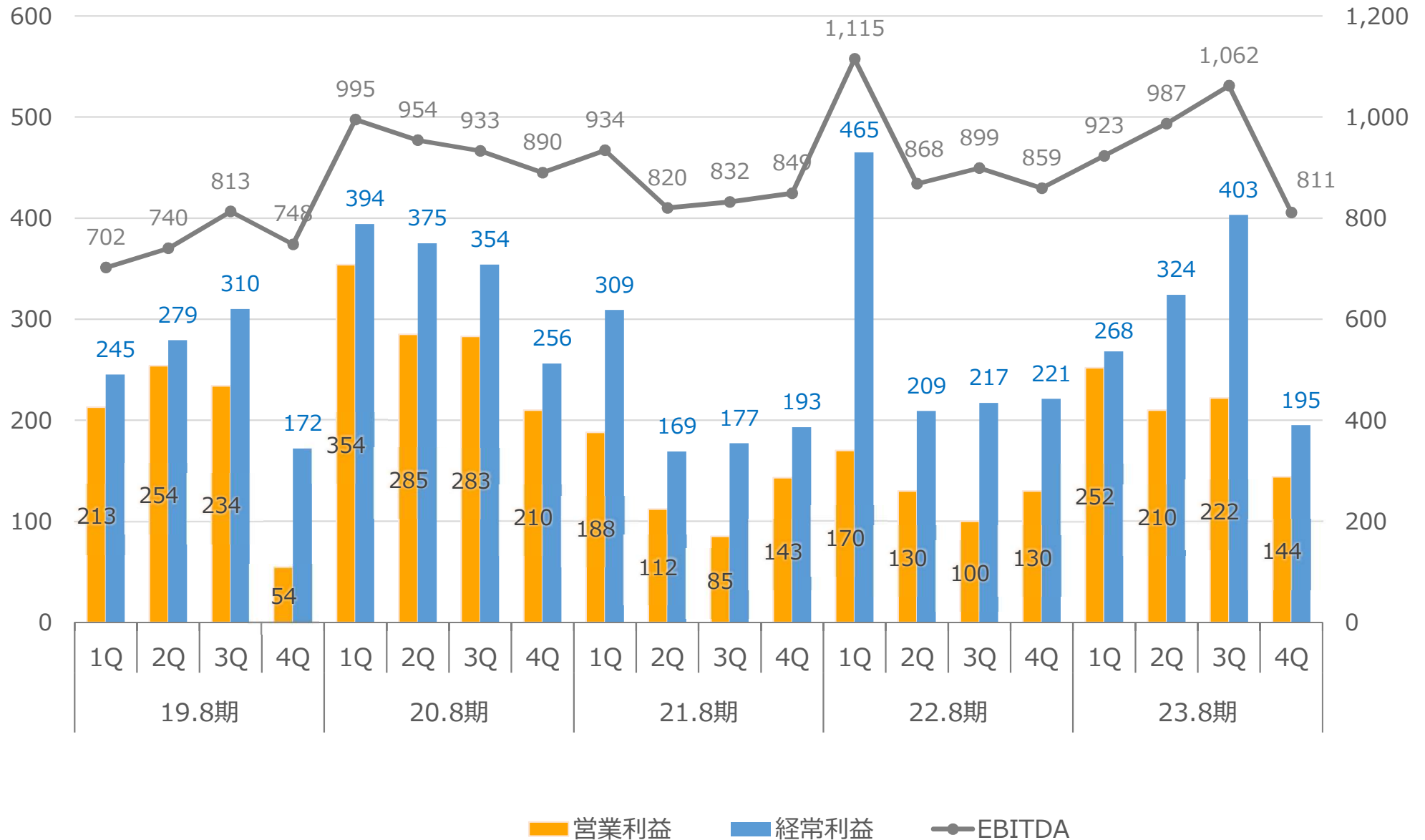
※EBITDA = 税引前当期利益 + 減価償却費 + 支払利息

■ 対前年同期比、増収増益

- 売上：レンタル事業、販売事業が引き続き好調に推移
- 営業利益：レンタル事業売上増を主要因として、粗利・粗利率の改善により、前年同期比 +297百万円の増益
- 経常利益：前期は、第1四半期に大口のレンタルパレット紛失処理があり、営業外収益に想定を超える受取補償金(290百万円)を計上
今期はその特殊要因がないものの、経常利益は対前年同期比で+77百万円の増益へ転換
受取補償金：22.8期 522百万円⇒ 23.8期 360百万円

営業利益、経常利益及びEBITDAの推移（四半期毎）

(単位：百万円)



事業	対前年比	セグメント	トピックス
物流事業	増収	レンタル	<ul style="list-style-type: none"> ■ 保管用は季節性の返却も少なく、好調に推移 ■ 特に港湾地区は顧客の在庫増加により順調に推移 ■ 輸送用は家庭紙・米を中心に共同利用・共同回収が順調に拡大 ■ 「物流の2024年問題」への対応期限が半年後に迫り、追い風の環境
		販売	<ul style="list-style-type: none"> ■ 企業の物流拠点への投資が、引き続き順調に推移
	微減	アシストスーツ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 低価格で軽量の「サポートジャケットBb+Airタイプ」を発売 ■ 代理店への営業強化中 ■ サポートジャケットシリーズの累計販売数が25,000着を突破
		物流IoT	<ul style="list-style-type: none"> ■ 前年同期比微減にて推移 ■ 既存顧客は堅調に推移
コネクティッド事業	増収	ICT	<ul style="list-style-type: none"> ■ 遠隔監視システムに関する新規販売（3G→4Gへの端末変更）を受注 ■ サービス売上（サブスクリプション売上）の積み上げは堅調 ■ DXタグは物品管理から用途を拡大し、飼育牛・放牧牛の位置情報管理、発情検知システムによる管理を提案中
	微減	ビークルソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ■ 主力取引先の車両納入遅れは解消 ■ 自主事業については、順調に推移 ■ 一部の事業者でカーシェアリング事業の縮小が継続

(単位：百万円)		22.8期_4Q	23.8期_4Q	対前年同期比		23.8期_通期 (再修正予想)	対業績予想
				増減額	増減率		達成率
物流事業	レンタル	8,748	9,583	835	9.5%	9,542	100.4%
	販売	3,012	3,558	546	18.1%	3,614	98.5%
	アシストスーツ	121	115	△ 6	△5.0%	128	90.1%
	物流IoT	434	425	△ 8	△2.0%	436	97.5%
	合計	12,317	13,683	1,366	11.1%	13,722	99.7%
コネクティッド事業	ICT	645	800	154	24.0%	814	98.2%
	ビークルソリューション	366	349	△ 17	△4.7%	362	96.4%
	合計	1,012	1,149	137	13.6%	1,177	97.7%
全社合計		13,329	14,833	1,504	11.3%	14,900	99.6%
(うち海外)		540	602	62	11.5%	568	105.9%

(単位：百万円)

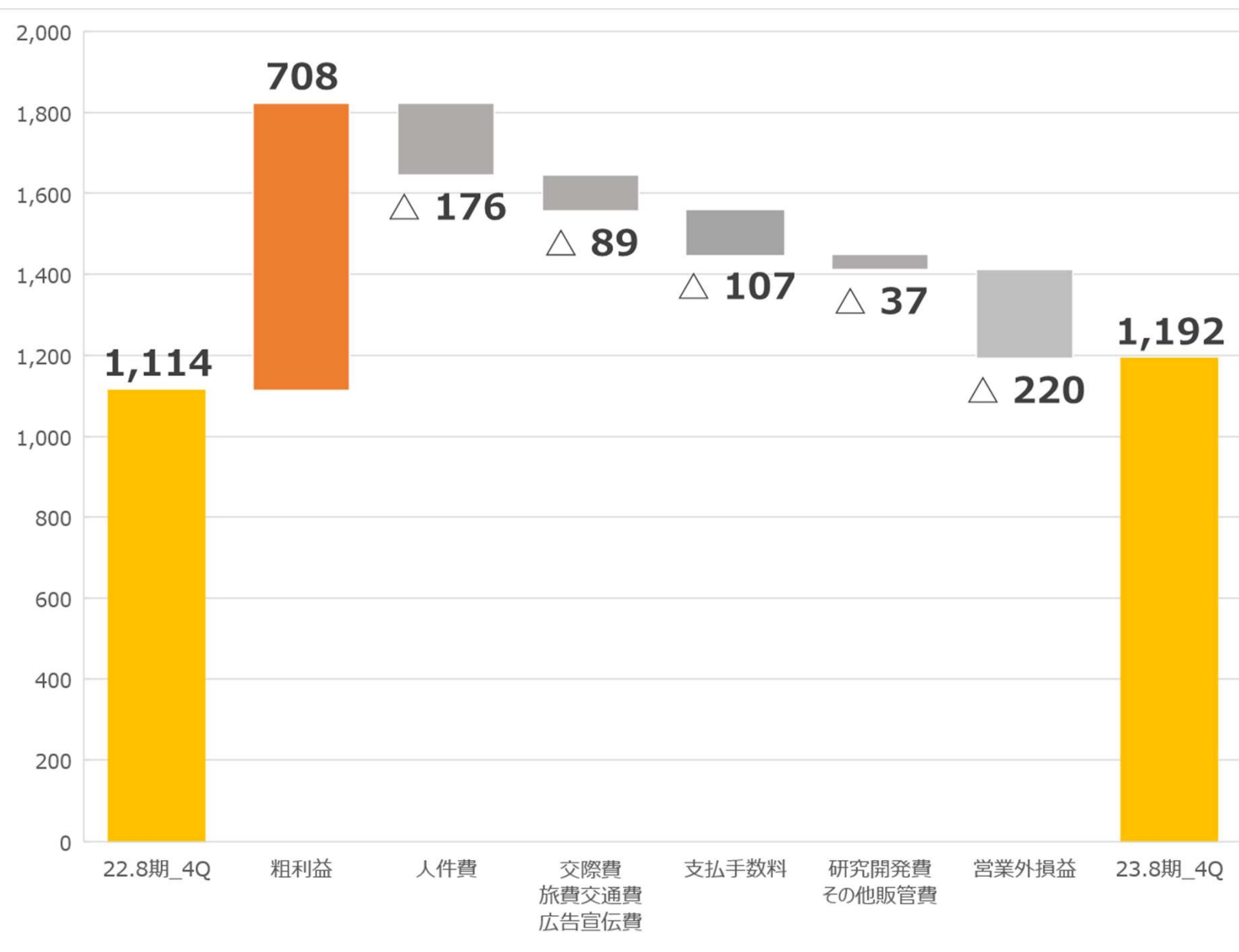
	22.8期_4Q	23.8期_4Q	対前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	13,329	14,833	1,504	11.3%
売上原価	9,236	10,033	796	8.6%
売上総利益	4,092	4,800	708	17.3%
売上総利益率	30.7%	32.4%	1.7%	—
販売費及び一般管理費	3,560	3,970	410	11.5%
販管費率	26.7%	26.8%	0.1%	—
営業利益	532	830	297	56.0%
営業利益率	4.0%	5.6%	1.6%	—
経常利益	1,114	1,192	77	7.0%
経常利益率	8.4%	8.0%	△0.4%	—
親会社株主に帰属する当期純利益	680	743	62	9.2%
当期純利益率	5.1%	5.0%	△0.1%	—
設備投資額	2,834	3,731	897	31.6%
減価償却費	2,623	2,621	△ 2	△0.1%
EBITDA	3,743	3,785	42	1.1%
研究開発費	78	96	18	23.5%

貸借対照表 (BS・CF)

(単位：百万円)	22.8期_4Q	23.8期_4Q	対前期末比	コメント
			増減額	
流動資産	5,951	6,032	80	現金および預金の増加
現金及び預金	3,158	3,211	52	
固定資産	13,646	14,866	1,219	レンタル資産増加
レンタル資産 (純額)	9,920	10,805	885	
資産合計	19,598	20,898	1,300	
負債合計	11,776	12,392	615	長期借入金調達
株主資本	7,777	8,421	644	利益剰余金の増加
純資産	7,821	8,505	684	
負債・純資産合計	19,598	20,898	1,300	
自己資本比率 (%)	39.7%	40.4%	0.7%	

(単位：百万円)	22.8期_4Q	23.8期_4Q	対前年同期比	コメント
			増減額	
営業活動によるキャッシュフロー	3,272	3,386	114	
投資活動によるキャッシュフロー	△ 2,100	△ 3,630	△ 1,530	有形固定資産増加等
財務活動によるキャッシュフロー	△ 781	252	1,034	長期借入金調達
現金及び現金同等物の増減額	429	30	△ 399	
現金及び現金同等物期末残高	3,143	3,174	-	

(単位：百万円)



- 粗利益増加要因
主にレンタル売上増による
- 粗利益減少要因
当初見込みよりDXタグの受注が後ろ倒しとなり粗利益減少：△50百万円
- 人件費増加要因
人員増、定昇等による増加
- 支払手数料増加要因
DX化推進に伴う経費増加
- 営業外利益の減少
受取補償金：△161百万円

(前年同期)
大口紛失により、想定を超える受取補償金を計上

レンタル

保管用・輸送用ともに順調に推移し、増収・増益

当初計画を上回る水準で推移し、前年比+9.5%と大きく伸長

【保管用パレットのレンタル売上】

- 港湾地区は顧客の在庫増加により、高い需要が継続

【輸送用パレットのレンタル売上】

- 家庭紙、玄米、冷菓を中心に共同利用・共同回収が順調に拡大
- パレット輸送化が進んでいない業界に対し、「物流の2024年問題」への対応及び、レンタルパレット活用によるCO2削減というアプローチを継続する中で徐々に進捗
- 政府は「物流の2024年問題」の対応が迫られる中、「物流革新に向けた政策パッケージ」を決定するなど、2024年問題対策は加速。労働時間の改善に繋がるパレット輸送、共同回収の動きは活性化しているものの、実際の各企業の対応は2024年度中と見込まれ、継続的な営業活動を実施
- 国交省の主導する「パレット標準化推進分科会」の中では、レンタルパレット活用を推奨

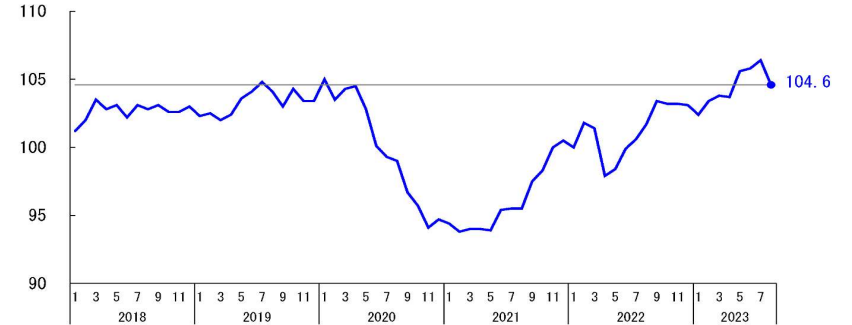
【海外】

- 海外は非日系新規顧客の獲得により、概ね計画のとおり推移
(前年同期比 14.1%増)

鉱工業在庫指数の動向

・2023年8月の鉱工業在庫指数は、104.6(前月比-1.7%)と4か月ぶりの低下。

(2020年=100、季節調整済)

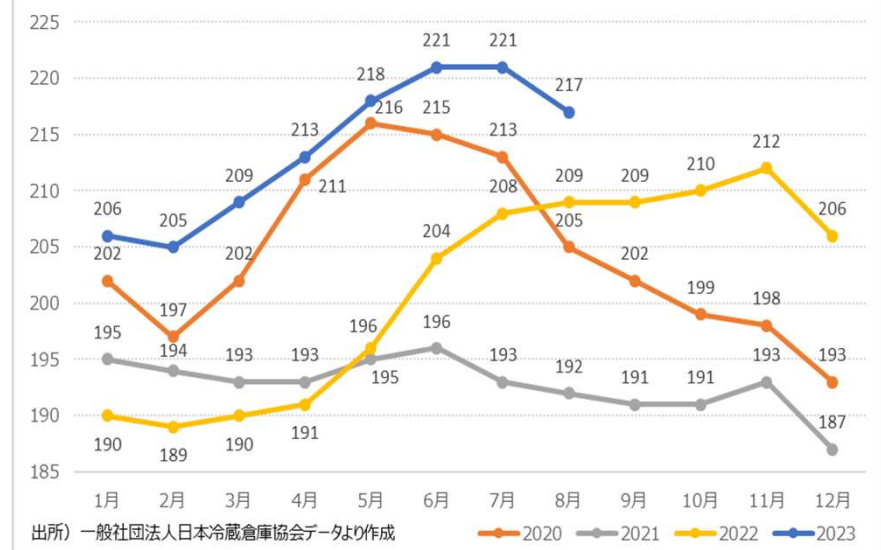


出所) 経済産業省

(月/年)

11

冷蔵倉庫主要12都市受寄物庫腹利用状況 月末在庫量

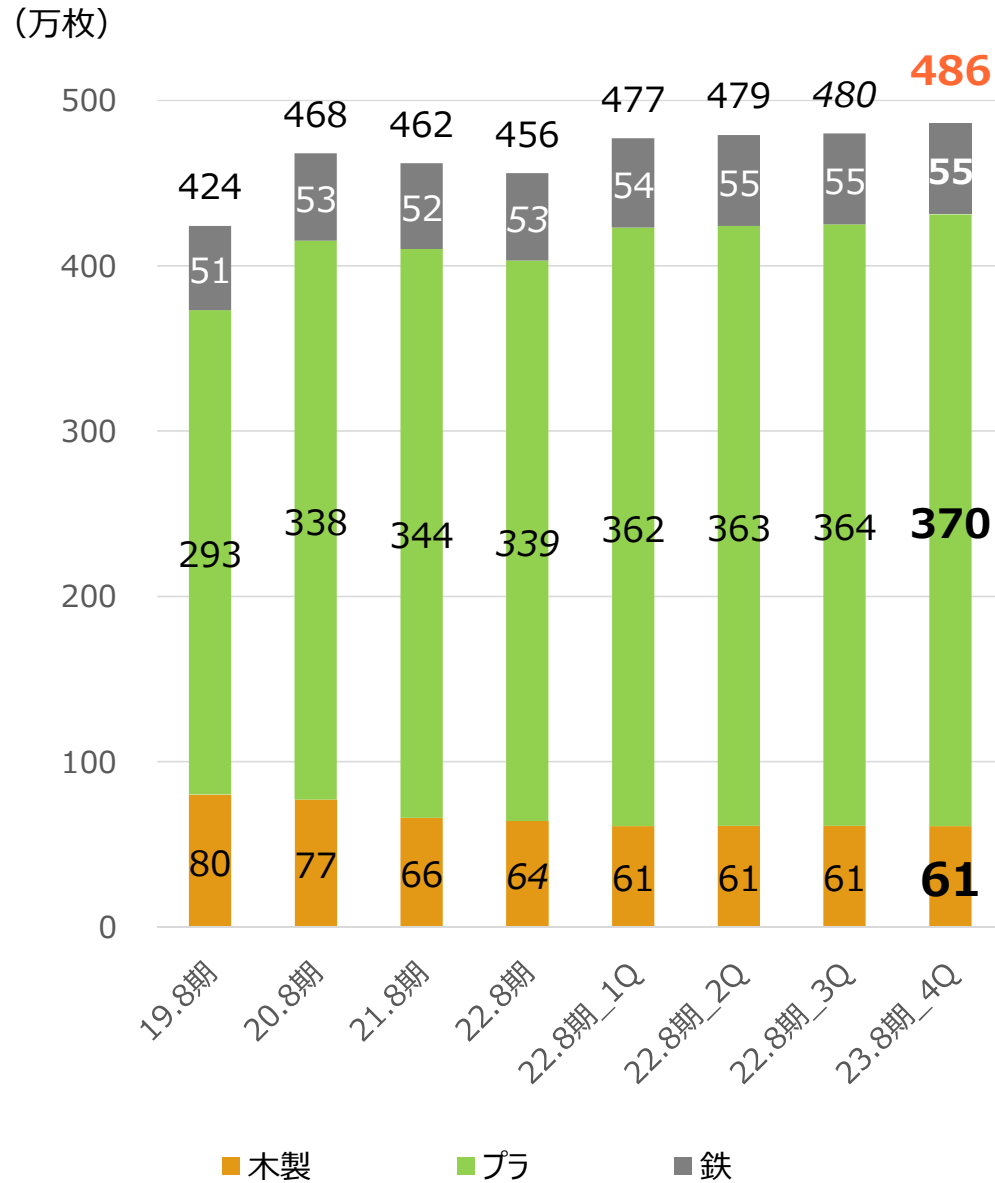


出所) 一般社団法人日本冷蔵倉庫協会データより作成

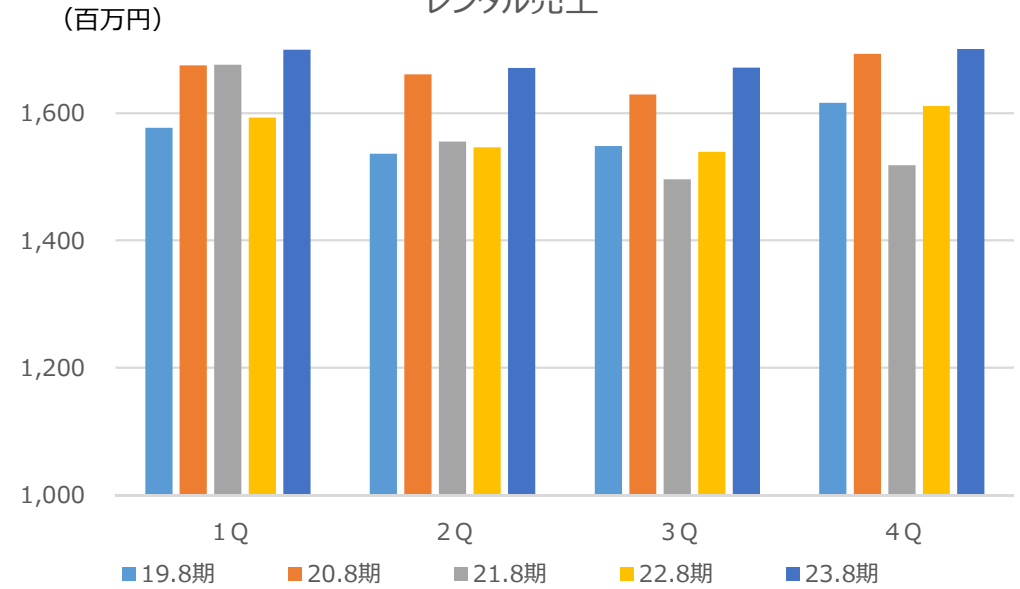
● 2020 ● 2021 ● 2022 ● 2023

パレット保有枚数及び各種指標

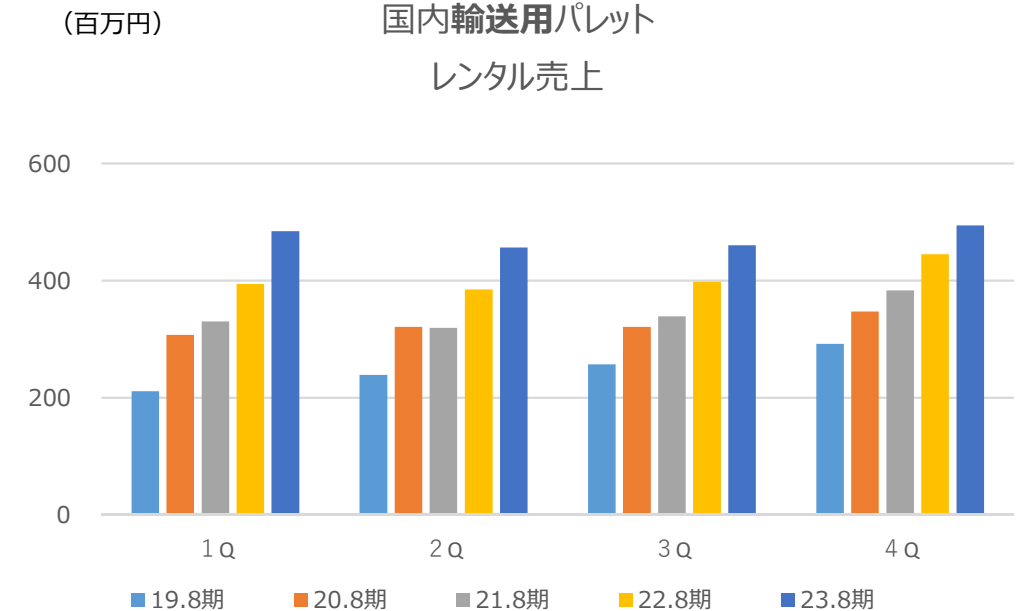
各アイテム保有枚数

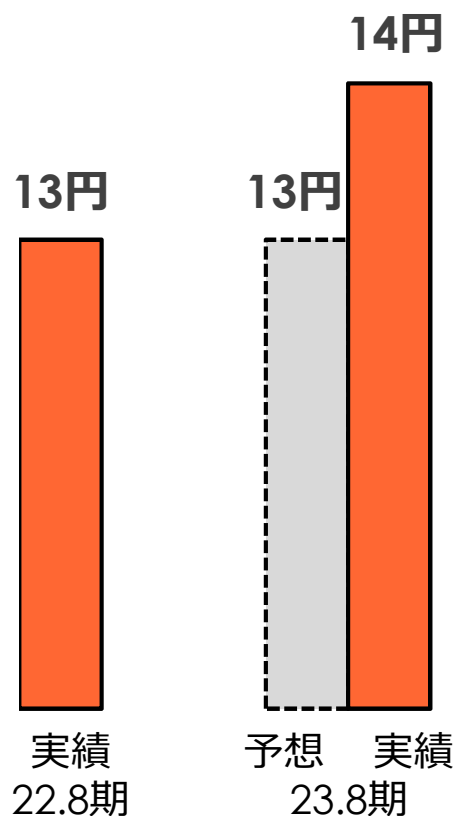


国内保管用パレット レンタル売上



国内輸送用パレット レンタル売上





【基本方針】

- 連結配当性向10%を目途とし、将来的には30%を目標とする
- 対前期減配しないことを原則とする

2022年8月期の配当金は1株当たり13円

【2023年8月期方針】

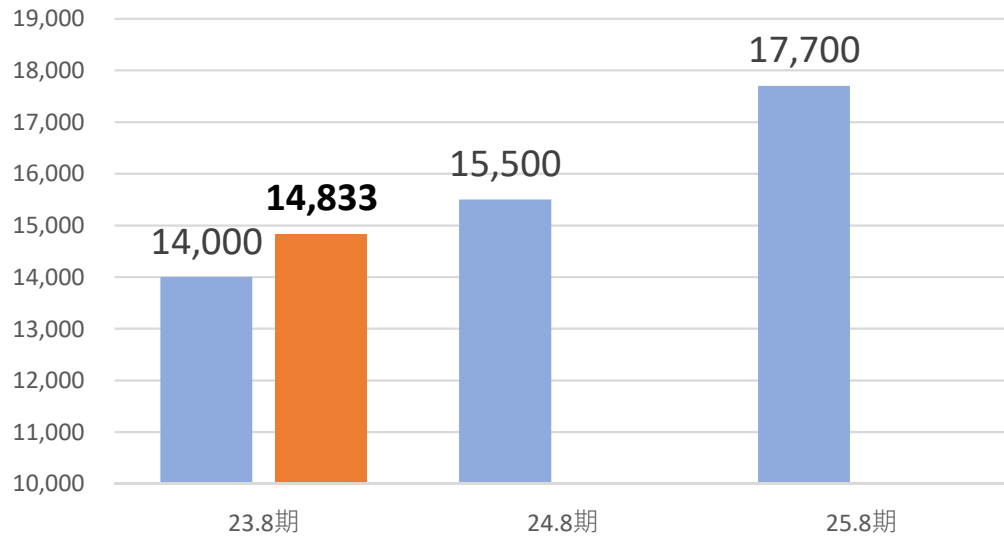
業績が順調に推移したこと、及び株主還元の一環として、直近の配当予想1株当たり13円から1円増額し、1株当たり14円とする



中期経営計画2025(ver.2)の進捗

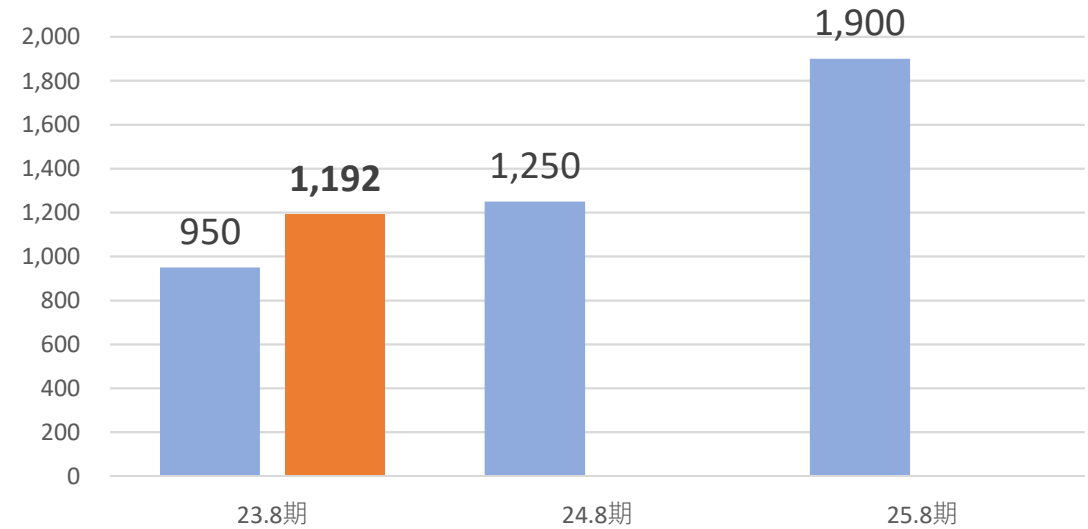
■ 計画 ■ 実績

売上高



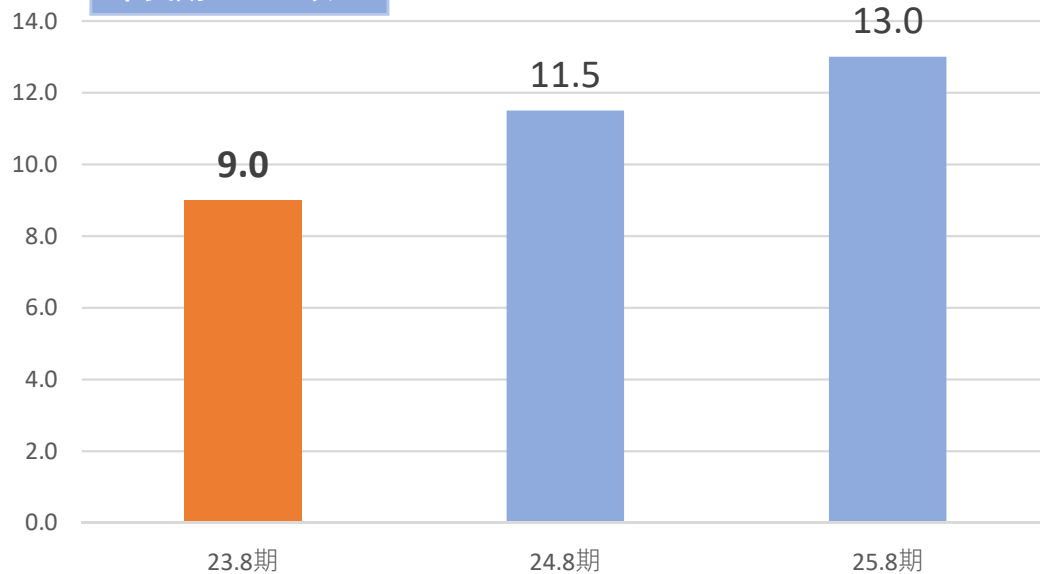
■ 計画 ■ 実績

経常利益



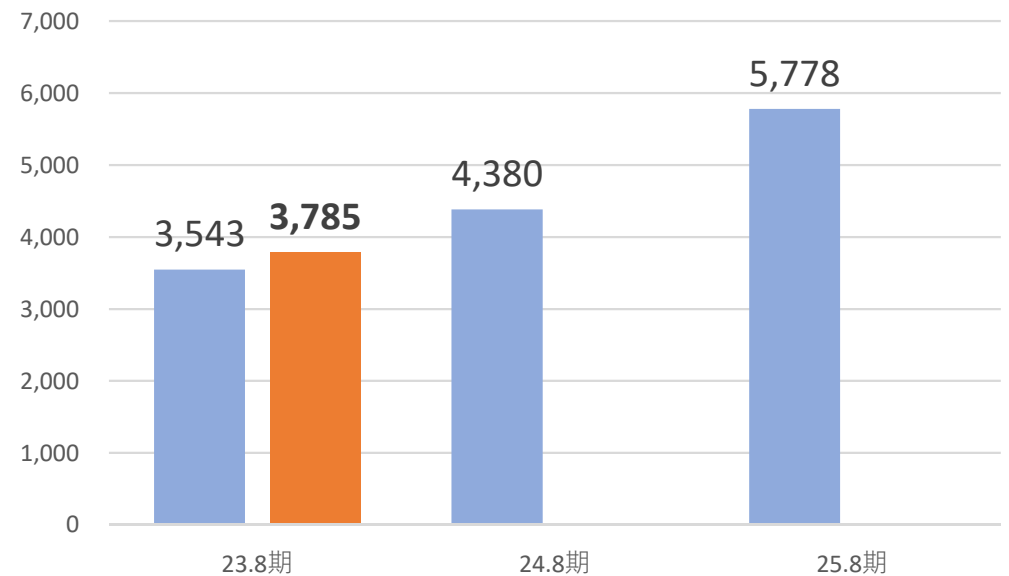
最終年度 13%
中長期 15%以上

ROE



■ 計画 ■ 実績

EBITDA



項目		22.8期	23.8期	中計最終年度 25.8期 最終目標	
人的資本 情熱あふれ真摯に チャレンジする人材	有資格者数				
	物流事業	ロジスティクス経営士	5名	5名	5名
		物流技術管理士	2名増	3名増	10名増
	プロフェッショナル人材		2名	2名	5名
女性管理職		3名	3名	5名以上	
製造資本 レンタルパレット事業 を支える 製品とネットワーク	パレット保有枚数	464万枚	486万枚	約571万枚	
	家庭紙用 保有枚数 (20.8期末対比)	13%増	23.7%増	100%増	
	レンタルパレット 年間平均稼働率 (20.8期末対比)	0.5%向上	4.8%向上	5%向上	
	自社デポ新設数	0件	0件	1件	
知的資本 新しい価値を創出する 技術力と知財	アクティブタグを活用した ソリューションの提供件数	15件	30件	50件	
	特許等出願件数	15件	18件	15件	
社会関係資本 多様な顧客基盤	レンタル事業 顧客数	2,930社	3,060社	3,500社	
	輸送用売上比率	21%	22%	25%	
	海外売上比率 (関係会社売上除く)	4.1%	4.1%	5%	



2024年8月期 業績予想

【業績予想策定の前提】

- 「物流の2024年問題」の対応期限を半年後に控え、トラックドライバーの時間外労働の上限規制を遵守するために必要な労働環境の整備に有効なパレット輸送への関心は、これまで以上に高い状態が続くと想定
- コネクティッド事業は、新サービス（DXタグ）の実証実験が当初計画より遅れたことが影響し、中期経営計画2025(ver.2)に対し、後ろ倒しの計画にて策定（粗利益△90百万円の計画減）
- 24年8月期は、パレットレンタル事業及びICT事業の伸長により、売上は増収の継続を見込むものの、社内DX化の推進や日本パレットレンタル株式会社との「X-Rentalオープンプラットフォーム」対応等の支払手数料の計上本格化するため、費用増を見込み、利益面は保守的に策定

(単位：百万円)	23.8期_2Q	24.8期_2Q	対前年比		23.8期_通期	24.8期_通期	対前年比	
	(実績)	(予想)	増減額	増減率	(実績)	(予想)	増減額	増減率
売上高	7,437	7,876	439	5.9%	14,833	15,900	1,066	7.2%
営業利益	462	490	27	6.0%	830	1,030	199	24.1%
営業利益率	6.2%	6.2%	-	-	5.6%	6.5%	0.9%	-
経常利益	593	590	△2	△0.4%	1,192	1,260	67	5.7%
経常利益率	8.0%	7.5%	△0.5%	-	8.0%	7.9%	△0.1%	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	375	383	8	2.3%	743	819	75	10.1%
1株当たり 当期純利益	49.01	50.12	1.1	-	97.11	106.93	9.82	-

業績予想（セグメント別）



(単位：百万円)		23.8期_2Q (実績)	24.8期_2Q (予想)	対前年比		23.8期_通期 (実績)	24.8期_通期 (予想)	対前年比	
				増減額	増減率			増減額	増減率
物流事業	レンタル	4,759	5,058	298	6.3%	9,583	10,552	968	10.1%
	販売	1,862	1,996	133	7.2%	3,558	3,471	△ 87	△2.5%
	アシストスーツ	72	75	2	3.5%	115	142	26	23.1%
	物流IoT	215	216	1	0.4%	425	450	24	5.7%
	合計	6,910	7,346	435	6.3%	13,683	14,615	931	6.8%
コネクテッド事業	ICT	386	400	14	3.6%	800	924	124	15.5%
	ビークルソリューション	139	129	△ 9	△7.0%	349	360	10	2.9%
	合計	526	530	4	0.8%	1,149	1,284	134	11.7%
全社合計		7,437	7,876	439	5.9%	14,833	15,900	1,066	7.2%
(うち海外)		292	648	356	121.8%	602	980	378	62.8%

業績予想（損益計算書）



(単位：百万円)	23.8期_2Q	24.8期_2Q	対前年比		23.8期_通期	24.8期_通期	対前年比	
	(実績)	(予想)	増減額	増減率	(実績)	(予想)	増減額	増減率
売上高	7,437	7,876	439	5.9%	14,833	15,900	1,066	7.2%
売上原価	5,014	5,271	256	5.1%	10,033	10,496	463	4.6%
売上総利益	2,422	2,605	183	7.6%	4,800	5,403	603	12.6%
売上総利益率	32.6%	33.1%	0.5%	—	32.4%	34.0%	1.6%	—
販売費及び一般管理費	1,959	2,115	155	7.9%	3,970	4,373	403	10.2%
販管費率	26.4%	26.9%	0.5%	—	26.8%	27.5%	0.7%	—
営業利益	462	490	27	6.0%	830	1,030	199	24.1%
営業利益率	6.2%	6.2%	0.0%	—	5.6%	6.5%	0.9%	—
経常利益	593	590	△ 3	△0.4%	1,192	1,260	67	5.7%
経常利益率	8.0%	7.5%	△0.5%	—	8.0%	7.9%	△0.1%	—
当期純利益	375	383	8	2.3%	743	819	75	10.1%
当期純利益率	5.0%	4.9%	△0.2%	—	5.0%	5.2%	0.1%	—
設備投資額	2,133	2,221	87	4.1%	3,731	5,028	1,296	34.7%
減価償却費	1,302	1,454	151	11.7%	2,621	3,070	449	17.1%
EBITDA	1,911	2,069	158	8.3%	3,785	4,384	598	15.8%
研究開発費	52	37	△ 15	△29.1%	96	120	23	24.3%

業績予想：対中期経営計画2025(ver.2)



(単位：百万円)	23.8期 中計ver.2	23.8期 (実績)	24.8期 中計ver.2	24.8期 (予想)	25.8期 中計ver.2
売上高	14,000	14,833	15,500	15,900	17,700
物流事業部	12,909	13,683	14,159	14,615	15,970
レンタル	9,178	9,583	10,114	10,552	11,644
販売	3,116	3,558	3,177	3,471	3,133
アシストスーツ	128	115	180	142	300
物流IoT	487	425	688	450	913
コネクテッド事業部	1,091	1,149	1,341	1,284	1,730
ICT	731	800	980	924	1,320
ビークルソリューション	360	349	361	360	410
経常利益	950	1,192	1,250	1,260	1,900
経常利益率	6.8%	8.0%	8.1%	7.9%	10.7%
設備投資額	4,820	3,731	5,815	5,028	7,536
EBITDA	3,543	3,785	4,380	4,384	5,778
FCF	△ 1,657	△ 244	△ 1,443	△ 1,308	△ 2,018
自己資本比率	39.9%	40.4%	39.1%	41.3%	38.0%

レンタル

- 「物流の2024年問題」への対応が迫られる中、パレット輸送は荷役時間の短縮及び待機時間の削減に繋がることから、2024年問題解決のために有効な手段の1つである
- レンタルパレットによるパレット輸送は、パレットの回収及び流失防止の仕組みがあることから高い関心を集めている
- 手積み手下ろしを行っている企業に対し、輸送用レンタルパレットプールシステムを訴求し普及に取り組む

【官公庁の動向】

経済産業省、国土交通省、農林水産省

「持続可能な物流の実現に向けた検討会」

2023年6月「**物流の適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者の取組に関するガイドライン**」を公表

荷待ち・荷役作業時間2時間以内ルールの制定

物流への負担となる商慣行の是正や、運送契約の適正化

パレット等の活用の推奨

最新情報

- 2023.7.20 国土交通省 第9回パレット標準化推進分科会
 - 日本パレットレンタル社と当社の共同運営である「X-Rentalオープンプラットフォーム」を報告
- 2023.9.28 岸田首相、2023年10月に「物流革新緊急パッケージ」を取りまとめる方針を表明
- 2023.10.6 「我が国の物流に関する関係閣僚会議」より「物流革新緊急パッケージ」発表
 - 「標準仕様のパレット導入や物流データの標準化・連携の促進」と記載
 - 出展：内閣官房ホームページ https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/buturyu_kakushin/kettei.html

販売

- ・「物流の2024年問題」対策のための企業の物流拠点投資は継続すると予想しており、新規案件を確実に受注し、将来のレンタル案件につなげていく

アシスト スーツ

- ・新発売したサポートジャケットシリーズ商品の拡販に注力する
 - 低価格で軽量の店舗販売専用モデル「Bb+Air」
 - 人気のプロシリーズの改良版「PRO III」の拡販
- ・非物流の顧客へは代理店ルートで販売を拡大する



物流IoT

- ・既存の「なんつい」及び、新端末の拡販
- ・「パレットファインダー」などの新サービスの拡販に注力する



ICT

- 新サービスのDXタグは物品管理から用途を拡大し、飼育牛・放牧牛の位置情報管理に加えて振動センサーを利用した発情検知システムによる管理を提案中
- DXタグのブレイクスルー
- 急激な気候変動による温湿度管理需要が伸びると推測、工場IoTサービス「みえーど」の拡販



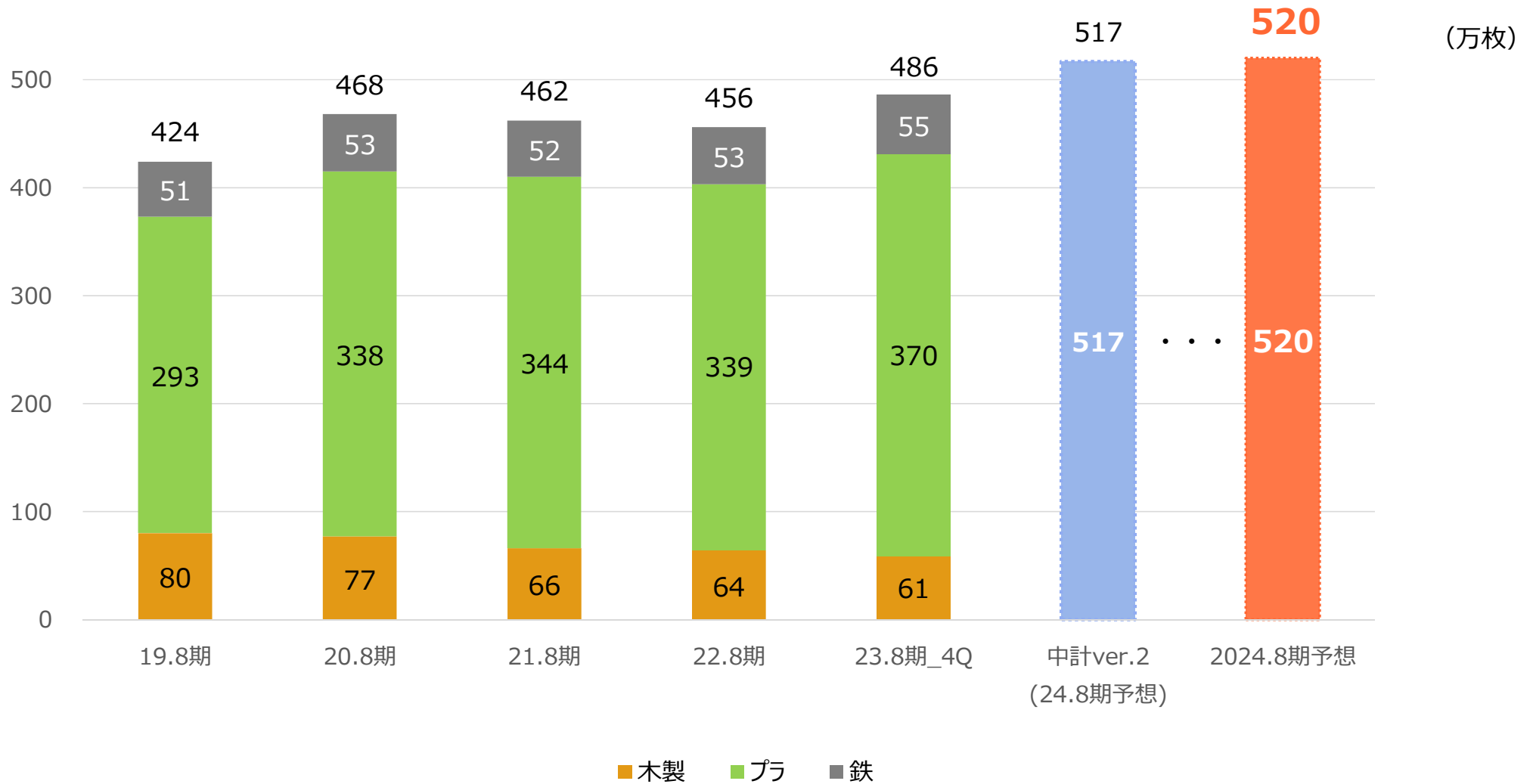
ビークル ソリューション

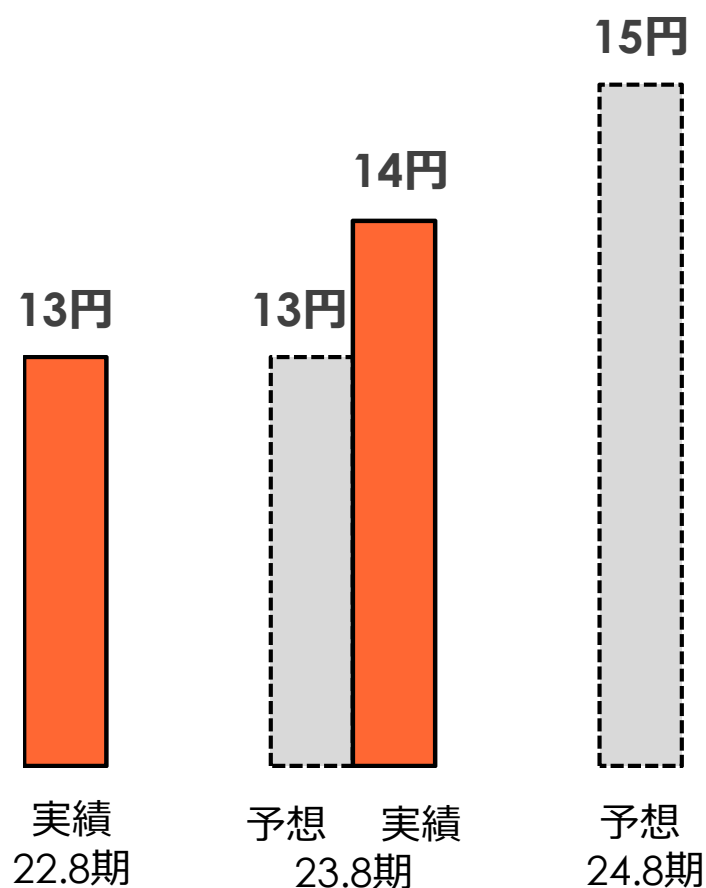
- 既存カーシェアリング事業者のさらなる台数アップとともに、新規顧客獲得を目指す
- 自主事業では新拠点1か所を開設し、会員数前期比1.5倍を目指す



パレット保有枚数予想

- 「物流の2024年問題」での高い需要を追い風に中期経営計画2025(ver.2)で発表した予想を3万枚上回る計画
- 保有枚数予想は目安であり、実需に基づき高い稼働率を保ちながら総貸出枚数を増加させることが最優先である





【基本方針】

- 連結配当性向10%を目途とし、将来的には30%を目標とする
- 対前期減配しないことを原則とする

1. 2022年8月期の1株当たり配当金は13円
2. 2023年8月期の1株当たり配当金は14円
13円から1円増配

【2024年8月期方針】

今後の経営環境の見直しを総合的に勘案し、株主還元の一環として増配の継続を行う

1株当たりの配当金(予想)は15円とする



參考資料

■ 内閣官房 「我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議」

- 2023年6月2日 第2回会議が総理大臣官邸で開催
「物流革新に向けた政策パッケージ（案）」について議論

■ 経済産業省、国土交通省、農林水産省

「持続可能な物流の実現に向けた検討会」

- 2023年6月「**物流の適正化・生産性向上に向けた荷主事業者・物流事業者の取組に関するガイドライン**」を公表
 - **荷待ち・荷役作業時間2時間以内ルールの制定**
 - 物流への負担となる商慣行の是正や、運送契約の適正化
 - **パレット等の活用の推奨**

■ 農林水産省

「食料・農業・農村基本法の見直し検討」を公表

- 「食料・農業・農村政策の新たな展開方向」に物流2024年問題を記載
 - **パレット化、検品作業の省力化、商慣習の見直し、物流標準化・効率化の推進**
- 2023年6月27日 農林水産大臣記者会見で物流2024年問題（パレット化）についてコメント

■ 国土交通省

「官民物流標準化懇談会 - パレット標準化推進分科会」

- 2023年5月第8回会合にて「パレット標準化・効果試算について」推計値発表
 - **コスト6,867億円(現状比16%)削減 作業時間2.3億時間 (現状比32%)削減**
- 2023年6月27日 「**中間とりまとめ**」公表
 - パレット標準化の定義
 - これからパレット化を図ろうとする事業者を対象に推奨するパレットの規格 11型
 - **優先すべきは「バラ積みバラ卸しからのパレット輸送化」である。**
 - 「運用の標準化について検討をする際には、パレットを利用し、回収し、循環させる**システムの標準化の実現**に向けて、パレットの利用方法、保有形態、受け払いルールや**管理システムの構築**、回収・洗浄・補修等の諸管理、管理体制構築が検討の対象となると考えられる。」



日本パレットレンタル社とのシステム共同開発・運営



年月	対象事業	トピックス
2022年9月	全社	「DXデポ®」が「GLP ALFALINK 相模原」内にオープン
2022年9月	全社	国際物流総合展2022出展@東京ビックサイト
2022年9月	全社	GLP厚木Ⅱ内覧会&GLP物流EXPO (@GLP厚木Ⅱ) 出展
2022年11月	全社	「第6回日経スマートワーク経営調査」2年連続3星に認定
2022年12月	IR	「DXデポ®」機関投資家向け見学会実施
2022年12月	物流IoT	「パレットファインダー®」正式リリース
2023年1月	IR	日興アイ・アール全上場企業ホームページ充実度ランキング 2022年度スタンダード市場部門 優良サイト選出
2023年2月	物流IoT	アルプスアルパインの「物流トラックer小型タイプ」を「なんつい」のラインナップに追加
2023年2月	全社	三菱UFJ銀行の「脱炭素推進支援ローン」による資金調達を実施 みずほ銀行の「SDGs推進サポートローン」による資金調達を実施
2023年3月	全社	「健康経営優良法人2023 ホワイト500」3年連続認定
2023年3月	ビークルソリューション	「基山町脱炭素カーシェア事業」（佐賀県）連携協定を締結
2023年4月	アシストスーツ	病院・介護向けアシストスーツ「サポートジャケットBb+FIT ケアタイプ」新発売
2023年5月	全社	サステナビリティ委員会設置
2023年7月	レンタル	日本パレットレンタル株式会社（JPR）と共同で、「X-Rentalオープンプラットフォーム」を開発・運営するため 業務提携契約を締結
2023年7月	ICT	葛巻町畜産開発公社と共同で、DXタグを活用した牛の発情・体調不良検知の実証実験を開始
2023年8月	アシストスーツ	低価格で軽量の店舗販売専用モデル「サポートジャケットBb+Air」を新発売



売上高詳細（四半期毎）



(単位：百万円 増減率：%)

		21.8期								22.8期								23.8期							
		1Q		2Q		3Q		4Q		1Q		2Q		3Q		4Q		1Q		2Q		3Q		4Q	
		売上	増減率	売上	増減率	売上	増減率	売上	増減率	売上	増減率	売上	増減率	売上	増減率	売上	増減率	売上	増減率	売上	増減率	売上	増減率	売上	増減率
物流事業	以外	2,170	2.6	2,042	-3.1	2,018	-4.2	2,104	-5.5	2,172	0.1	2,132	4.4	2,153	6.7	2,290	8.8	2,420	11.4	2,338	9.7	2,358	9.6	2,465	7.6
	販売	697	4.8	713	12.0	969	31.4	700	-7.1	744	6.7	651	-8.7	876	-9.5	739	-5.6	945	27.0	917	40.8	1,020	16.4	675	-8.6
	AS	40	-14.0	40	-3.9	41	6.4	52	129.2	28	-29.9	29	-27.4	38	-6.9	25.4	-51.4	49	74.4	23	-18.9	23	-39.6	19	-24.9
	物流IoT	88	10.0	94	13.2	109	30.3	106	12.9	106	19.5	111	17.9	118	8.2	98.5	-7.4	105	-0.4	109	-1.6	104	-11.5	105	7.2
	合計	2,997	3.1	2,890	0.7	3,138	5.8	2,963	-4.4	3,051	1.8	2,924	1.2	3,186	1.5	3,154	6.4	3,521	15.4	3,389	15.9	3,507	10.1	3,265	3.5
コネクティッド事業	ICT	111	34.4	97	1.8	145	45.1	136	92.3	163	46.9	144	48.4	196	34.7	141	3.4	156	-4.2	229	59.5	199	1.9	213	51.1
	VS	108	-20.0	109	-12.2	117	-10.8	109	-24.0	87	-19.8	58	-46.7	108	-8.0	112	2.6	69	-19.9	69	19.0	97	-10.2	112	0.1
	合計	220	0.6	206	-6.2	263	13.3	246	14.4	250	14.4	202	-2.1	304	15.6	254	3.0	226	-9.7	299	47.8	297	-2.4	326	28.5
全社合計		3,217	2.9	3,097	0.2	3,401	6.3	3,210	-3.1	3,302	2.6	3,127	1.0	3,491	2.6	3,408	6.2	3,748	13.5	3,688	18.0	3,804	9.0	3,592	5.4
(うち海外)		128	-15.5	122	21.8	132	34.9	121	-3.7	124	-2.9	133	9.0	128	-2.4	152	25.9	147	17.9	145	8.7	140	9.1	169	10.8

AS = アシストスーツ VS = ビークルソリューション

※増減率は対前年同期比で計算しております

【免責事項】

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や安全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは安全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって大きく差異が発生する可能性があります。なお、当社は新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

本資料は、投資勧誘目的で作成されたものではありません。

実際に投資を行う際は、本資料を全面的に依拠した投資判断を下すことはお控えください。

いかなる目的でも、本資料の一部または全部を、無断で転載、二次利用することをご遠慮ください。